



東京みなと祭で艦艇広報 ～護衛艦「いかづち」が大人気～



護衛艦「いかづち」一般公開に長蛇の列



1日艦長との記念撮影



トウチ君と記念撮影



特別公開にて隊員との懇談



雨にも負けず艦艇体験航海



特別公開での館内見学

東京地本は、平成29年5月26日から28日までの3日間、護衛艦「いかづち」による艦艇広報を実施した。

初日の26日は、横須賀から東京湾晴海埠頭への回航時を活用して体験航海を実施した。当日は朝から雨が降りしきる悪天候にもかかわらず、約310名が参加し東京湾のクルージングを満喫した。参加者は雨の中でも、甲板に出て装備品の写真を撮ったり、乗組員による兵装や潜水服等の主要装備品説明を熱心に聞く等、艦艇ならではのクルージングを楽しんだ。

27・28日は、東京湾晴海埠頭において開催された「東京みなと祭」の場を活用して、多くの来場者に対する艦艇一般公開と募集対象者ご家族を対象とした特別公開を実施した。

「東京みなと祭」は、東京湾が国際貿易港として開港したことを記念して行われるイベントであり、両日合わせて約80,000人もの人が訪れた。

一般公開には、両日とも長蛇の列ができ、延べ9,299人が乗艦した。長時間並び来場者に対して「いかづち」の乗組員による手旗信号や喇叭（ラッパ）の吹奏等が披露され、来場者を疲れさせない工夫がされていた。

また、1日艦長として27日はアイドル・女優の小松美咲さん、28日は声優の山口立花子さんがそれぞれ任命され、イベントに華を添えた。

一般公開に合わせて岸壁地域では、第1師団の支援を受け高機動車、軽装甲機動車、救急車、指揮通信車、人命救助セット（分隊用）等の陸上装備品を展示するとともに、広報ブースを開設し自衛隊の広報DVD放映、南極の水展示、防弾チョッキ・制服の試着を実施した。来場者は、災害派遣活動等のテレビ放送で見たことのある車両等に興味を持ち、実物に触れ理解を深めるとともに、海上自衛隊の制服を着て東京地本のマスコットキャラクターのトウチ君と一緒に記念撮影を楽しむ姿が多く見られた。

特別公開には募集対象者等47名が参加した。参加者は、艦橋・機関室・食堂・浴室・居室等、一般公開では開放していない地域を丁寧な説明を受けつつ見学するとともに、乗組員との懇談により艦艇の仕事の内容や生活等を細部により確認し、艦艇に対する理解を深めた。最後は、「いかづち」特製の護衛艦カレーを乗組員と同じプレートを用いて喫食し、目だけでなく胃袋も満たし満面の笑みで艦を後にした。

両日を通じ一般来場者からは「間近で見えて乗ってみたい護衛艦の迫力は、予想以上にすごかった。」「様々な活動で頑張っている自衛隊には、いつも元気をもらっています。頑張ってください。」「等の声を多く頂いた。また、特別公開参加者からは「普段目に見えない艦艇の生活や仕事についてよく理解できた。」「乗組員の方の説明がとても丁寧で理解し易く好感が持てた。」「念願の護衛艦カレーが食べれて良かった。」「食堂の食器や備品の一つ一つに艦艇ならではの理由があることが良く分かった。」など理解を深めた声が聞かれた。

東京地本は、今後も集客効果の高い様々なイベントの場を積極的に活用し、より多くの国民に自衛隊を理解して頂けるよう効果的な広報活動を展開していくとしている。

青空の下、体験搭乗



搭乗前の防弾チョッキ試着体験

東京地本は、平成29年6月10日（土）立川駐屯地において、東部方面ヘリコプター隊のUH-1J2機により、今年度初となる体験搭乗を実施した。

参加した80名には募集対象年齢の若者が多く含まれ、第2飛行隊長も「今回の参加者は若者が多く、やりがいがあります。」と意気込みを露にしていた。

受付を終えた参加者は、実際に搭乗するヘリコプターの前でパイロットによる安全教育を受けた後、実機や飛行隊隊員との記念撮影を楽しんだ。

当日は、風がやや強いものの晴天に恵まれ、快適なフライト日和となった。UH-1Jによる体験搭乗は約20分間のフライトであったが、参加者は東京の街並みにカメラを向け、しきりにシャッターを切っていた。

また、フライトまでの空き時間に陸上自衛隊の制服試着コーナー、音楽まつりや総合火力演習のDVD上映等、体験搭乗と相まって効果的な広報を実施した。

フライトを終えた参加者からは「自衛官の父の影響で、自衛官を志すようになったが、今回の体験搭乗を終え、益々、自衛隊のパイロットになりたい気持ちが強くなった。」「ヘリコプター内の音や振動の迫力を感じることができ、貴重な体験ができた。」といった感想が聞かれ、志願意欲や喜びが伺えた。

東京地本は、今後も体験型の各種イベントにより自衛隊の現状をより深く理解してもらえよう、魅力ある広報を実施していくとしている。



搭乗前に記念撮影する対象者と広報官



パイロットによる安全教育